工賃向上計画書　参考様式（就継B　通期用）

作成日：平成　31　年　4　月　1　日

# 平成　　31　年度　　工賃向上計画書（通期）

| 事業所（施設）名 | ロータス授産センター | | | | 事業種別 | 就労継続B | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平均工賃の推移 | 前々年度（平成　29　年度）実績 | | | | 前年度（平成　30　年度）実績 | | | |
| | 期 | 上半期 | 下半期 | 通期 | 期 | 上半期 | 下半期 | 通期 |
| | 月額 | 15,918 | 16,689 | 16,304 | 月額 | 16,871 | 17,253 | 17,064 |
| | 時間額 | 887 | 1,016 | 949 | 時間額 | 897 | 1,020 | 956 |
| 平均工賃の目標 | 今年度（平成　31　年度）目標 | | | | 平成　31　年度以降の目標 | | | |
| | 期 | 上半期 | 下半期 | 通期 | 期 | H　32　年 | H　33　年 | H　34　年 |
| | 月額 | 17,527 | 17,796 | 17,661 | 月額 | 17,600 | 18,200 | 18,800 |
| | 時間額 | 931 | 1,028 | 978 | 時間額 | | | |

| 前々年度と比較した前年度の工賃支給状況 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 支払総額 | （　）増加傾向 | （○）横ばい傾向 | （　）減少傾向 |
| 延べ工賃支払対象者数 | （　）増加傾向 | （○）横ばい傾向 | （　）減少傾向 |
| 延べ勤務時間数 | （　）増加傾向 | （○）横ばい傾向 | （　）減少傾向 |
| 平均工賃　月額 | （○）増加傾向 | （　）横ばい傾向 | （　）減少傾向 |
| 平均工賃　時間額 | （○）増加傾向 | （　）横ばい傾向 | （　）減少傾向 |

| 前年度の作業種目及び収入実績 | | | |
|---|---|---|---|
| 作業種目 | 前年度収入額 | 割合 | 傾向 |
| 受託加工 | 201 千円 | 100 % | |
| 自主製造・販売 | 0 千円 | 0 % | |
| 仕入・販売 | 0 千円 | 0 % | |
| 飲食 | 0 千円 | 0 % | |
| サービス | 0 千円 | 0 % | |
| 役務（清掃等） | 0 千円 | 0 % | |
| 他（　　） | 0 千円 | 0 % | |
| 合計 | 201 千円 | 100 % | |

| 前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項 | 受注環境の変化に伴って、客先ニーズの変化に対応した作業体制・内容の見直しと、提案型営業のさらなる推進によって新規受注の獲得と既存作業の単価アップにつなげることができた。作業種の拡大によって、利用者の特性にあった作業を提供できるようになった。 |
|---|---|
| 工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可） | （　）販売品に魅力がない　　（　）販売品種が少ない<br>（　）販売先が限られている　　（　）立地条件が悪い<br>（　）受注単価が安い　　（　）多量の注文が受けられない<br>（　）他事業所とのネットワークがない<br>（○）職員の作業負荷増大　　（○）利用者の作業負荷増大<br>（　）職員のコンセンサス　　（○）利用者特性<br>（　）その他（　　） |
| 工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策 | ①受注数の増加に伴って利用者の作業負荷への対応<br>②品質と生産性の両立を図るためのスキルアップ・会議や研修等の充実<br>③受注環境や景気に柔軟に対応できる営業力。 |
| 今年度計画している改善策（複数回答可） | （○）品質の向上　　（　）販路開拓　　（　）新商品開発<br>（　）他事業所とのネットワーク化　　（　）内部努力<br>（　）作業種目の見直し　　（○）職員の意識啓発<br>（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加<br>（　）その他（　　） |
| 今年度計画している改善策の具体的な内容 | ①受託加工作業の受注数増加のための営業活動と品質管理の徹底。<br>②作業種の拡大で利用者特性にあった作業を確保する。<br>③自主製品等における専門スタッフの確保<br>④自主製品等におけるＰＲ活動の強化<br>⑤自主製品販売に向けたショップオープンのための準備 |